

令和7年度訪問看護の基礎講座実施要領

1. 目的：訪問看護の基礎知識・技術・態度を学習する。療養者や家族のニーズおよび地域社会の多職種による連携と協働の実際、訪問看護の活動・役割を理解できる。
2. 主催：青森県訪問看護総合支援センター
3. 日時：令和7年9月1日（月）～令和7年10月30日（木）
4. 方法：①eラーニング、②臨地実習2日間、③集合研修2日間
初日に開講式、最終日に閉講式を開催します。
5. 対象：新人訪問看護師、訪問看護に関心がある看護職等15名（会員・非会員問わない）
全てのプログラムに参加可能な方で、県内在住の看護職に限る
6. 参加費：7,400円（eラーニング受講料、実習費、実習中の保険料を含む）
7. 申込方法：研修申込サイト manaable から参加申込み
8. 申込期間：令和7年7月1日（火）～令和7年8月8日（金）
9. 研修プログラム

日程	開催方法・場所	内 容
9月1日（月） 10時～12時	青森県観光物産館 アスパム9階・津軽	開講式・研修オリエンテーション
9月19日（金） 14時～16時	オンライン	eラーニング進捗確認・フォローアップ
10月2日（木） 10時～16時	青森県観光物産館 アスパム9階 津軽 ※講義は公開講座とする	講義「在宅療養生活支援の法的位置づけと看護の役割」 講師 川村佐和子氏（東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター研究員）
		講義「多職種連携の実際」 講師 木村隆次氏（青森県介護支援専門員協会会長）
		臨地実習オリエンテーション
10月14日（火） ～24日（金）予定	訪問看護事業所	臨地実習（自施設以外の訪問看護事業所における2日間の臨地実習を行う。実習先は開講後に調整する。実習後に報告書A4用紙1枚を提出する。）
10月27日（月） 10時～16時	青森県観光物産館 アスパム9階・津軽	グループワーク 学習成果のまとめ
10月30日（木） 10時～12時	青森県観光物産館 アスパム9階・津軽	学習成果発表会・閉講式

【連絡先】公益社団法人青森県看護協会・青森県訪問看護総合支援センター 担当：其田

〒030-0822 青森市中央3丁目20番30号 県民福祉プラザ3階

E-mail:houmon-soudan@egao-park.net TEL017-774-7705